

# パレスチナの 人々と共に

「人間の強さと  
温かさを教えてくれた  
パレスチナの人々と共に、  
地に足を着けて  
歩みたい。」



日本国際ボランティアセンター（JVC）の  
渡辺真帆さん を迎えて

宗教や政治が複雑に絡み合い、70年以上にわたって紛争・軍事占領状態が続いているパレスチナ。散発する武力衝突、その裏で進む土地の押収と入植地建設、分離壁と検問所による人々の生活の分断と移動の自由の制限。そのような状況の中で、NGOに何ができるのか？

「現場」のリアリティを知り、国際協力の可能性、そして自分にできることを考えてみてください。

**6月17日（月）3限**（13:25～15:05）

**東海大学湘南キャンパス 13号館 203教室**

どなたでも受講できます（入場無料、申込み不要）

## <渡辺真帆さんプロフィール>

小学校時代をカタールで過ごした体験から、大学でアラビア語と中東政治を専攻する。2013年夏から一年間パレスチナに留学。豊かな自然と生活文化、占領下でしなやかに生きる人々の姿に魅せられるとともに、悪意も善意も、故意も無関心も、すべてが絡まり合って構造的な不正が続く現実を目の当たりにする。

大学卒業後は中東・アジア各地に赴きながら通訳者・翻訳者として芸術やジャーナリズムなど様々な分野で活動。

JVCでは、イラク事業インターン、スーダン事務所駐在を経て、2018年11月より現職。